

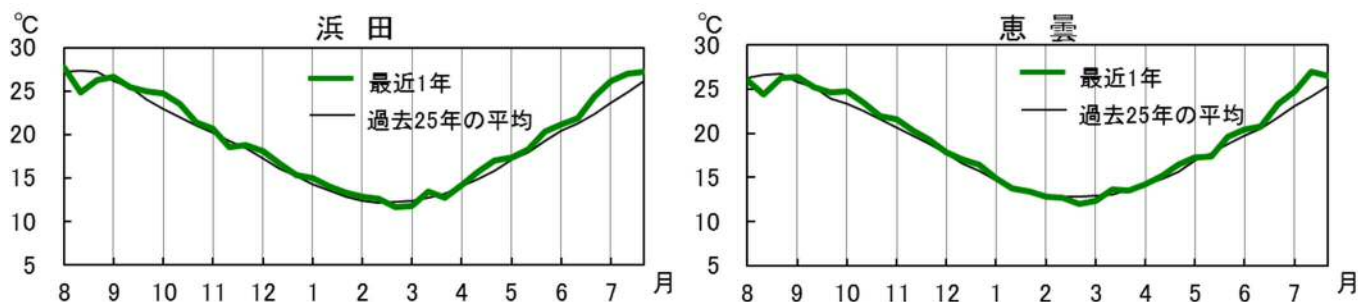


(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

《7月の海況》



7月	浜田			恵曇		
	評価	平均	平年差	評価	平均	平年差
上旬	はなはだ高め	26.9℃	+1.9℃	かなり高め	26.1℃	+1.8℃
中旬	かなり高め			はなはだ高め		
下旬	やや高め			やや高め		



《7月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではサバ類、マアジ主体の漁況でした。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年の2倍、マアジは平年の3割でした。隠岐地区ではウルメイワシ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は64.1トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ウルメイワシは8,841トンで平年の7.5倍となりました。例年漁獲量の多いマイワシは534トンで平年の2割でした。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではケンサキイカ(全体の78%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は56.5kgで平年を下回りました。西郷地区(属人5トン以上)ではスルメイカ(全体の99%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は151kgで平年並みでした。

【ばいかご漁業】

石見地区ではエッチュウバイを主体に、総漁獲量は38トンと平年の1.3倍、1統1航海当たりの漁獲量は1.2トンで平年の1.2倍でした。エッチュウバイの漁獲量は33.7トンで平年の1.4倍、銘柄別では「中」「中大」および「大」の3銘柄で全銘柄の7割以上を占め、特に「大」は12トンと平年の1.7倍でした。

【しいら漬け漁業】

6月から始まった石見地区のしいら漬け漁業はシイラ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は581kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、シイラは18.6トンで平年の4割となり、ヒラマサは510kgで平年の1割未満となりました。

【定置網漁業】

出雲地区ではブリ、イサキ、サバ類主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は23.5トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年の2.3倍、イサキは平年の2.0倍、サバ類は平年の2.0倍でした。石見地区ではサバ類、イサキ、マアジ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は23.0トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年の3.4倍、イサキは平年の5.9倍、マアジは平年の5割でした。隠岐地区ではサバ類、イサキ、ブリ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は11.2トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年の3.7倍、イサキは平年の1.1倍、ブリは平年の5割でした。

【釣・縄】

出雲地区ではケンサキイカ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は16.6kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ケンサキイカは平年の4割でした。石見地区ではケンサキイカ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は16.6kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ケンサキイカは平年の8割でした。隠岐地区では、スルメイカ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は19.1kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、スルメイカは平年の1.4倍でした。

【令和4年7月の漁獲統計】

※令和4年4月号から漁模様（◎、○、▲）の記載はありません。

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)		
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %
中型まき網	浜田	サバ類、マアジ	—	—	—	—	—	—
	隠岐	ウルメイワシ	10,063トン	143%	196%	64.1トン	148%	178%
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	3.6トン	53%	22%	56.5kg	54%	42%
	西郷	スルメイカ	19.2トン	190%	80%	151kg	151%	110%
ばいかご	石見	エッチュウバイ	38.0トン	107%	139%	1.2トン	88%	116%
しいら漬け	石見	シイラ	19.7トン	53%	31%	581kg	60%	40%
定置網 (大型)	出雲	ブリ、イサキ、サバ類	306トン	130%	87%	23.5トン	130%	87%
	石見	サバ類、イサキ、マアジ	92.0トン	179%	125%	23.0トン	179%	125%
	隠岐	サバ類、イサキ、ブリ	33.7トン	79%	71%	11.2トン	79%	71%
釣り・縄	出雲	ケンサキイカ	26.9トン	72%	57%	16.6kg	79%	73%
	石見	ケンサキイカ	41.4トン	95%	83%	16.6kg	84%	85%
	隠岐	スルメイカ	24.4トン	110%	104%	19.1kg	95%	99%

※ 平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較

※ 大型定置網漁業のCPUEは1経営体当り漁獲量を示す。

※ 水温の評価「はなはだ○○」：約20年に1回の出現確率である±2℃程度の高さ

「かなり○○」：約10年に1回の出現確率である±1.5℃程度の高さ

「やや○○」：約4年に1回の出現確率である±1℃程度の高さ

「平年並み」：約2年に1回の出現確率である±0.5℃程度の高さ